

めぐみ厚生センター センターだより

第 343 号
発行 2014年9月15日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
ピースハイム 0952(64)2012
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 富 樫 史 朗
印刷所 (株)古川総合印刷


ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

七月末、富士学園の「やすらぎ館」を利用して頂いて「日本キリスト教会九州中会のジュニア修養会」を行いました。対象の中高校生はわずかで、青年や壮年、婦人が多いという状況でしたが、川崎俊朗施設長はじめ職員の方々の心のもった御配慮、そして何よりも利用者の方々の笑顔での出迎えを受けて、こちらの「年齢差も吹き飛ばす」ような一体感を与えられました。

これまで他の場所で行っていたときは、ジュニア（中高校生）は指導と配慮の対象でした。しかし、富士学園では、ジュニアは利用者の方々の関心の的、彼らはもはや「指導や配慮の対象」ではなく、ひとりひとりが利用者の方々ととって「友人」であるという思いを強くさせられました。

今回、私たちが掲げた主題は、聖書、ヨハネ福音書九章三節にある「神の御業が現れるために」でした。これは生まれながら目の見えない人が救い主イエス・キリストによって癒やされたという話です。

人々は「この人が生まれながら目が



遣わされたものとして歩む幸い

めぐみ厚生センター 監事
日本キリスト教会久留米教会 牧師

枝 松 博 展

見えないのは、本人のせいですか。それとも両親のせいですか」と問います。それに対して主イエスは、「本人のせいでも、両親のせいでもない。ただ神の御業が現れるためである」と仰せになって、その人を癒やされるのです。

そのところの聖書には「遣わされる」と言う言葉が重要な語として出て来ます。生まれながら目の見えない人が、ひとりの人として立てられ生かされ、遣わされて行くのです。目が見えるようになるのは、そのことの象徴的現れでした。（罪の赦しを表すレミツションという語には「再派遣」の意味がある）

富士学園の利用者の方々との出会いを通して思わされたことは、利用者の方々は、「障がい」を負っているという姿で「遣わされている」ということでした。そのような利用者の方々の役割、使命は何かと言えは、それは「人の命の価値は持っているものにはよらない」ということを、人々に絶えず考えさせるということではないかと思わせられました。



私たちは「できるか、できないか」、「優れているか、劣っているか」ということを人の価値基準にしがちですが、人間にとって大切なことは、健康や能力を持っているか否かではなく、「遣わされたもの」として与えられた賜物を用いて生き抜いているか否かであるということ、利用者の方々の出会いを通して強く思わされたことです。

ジュニアの者たちを「友」として迎えて下さった利用者の方々に心から感謝しています。そしてこのようならば、新しい出会いの機会を与えて下さった富士学園の施設長、職員の皆さまに心から御礼を申し上げます。めぐみ厚生センターの貴い御働きと営みが支えられ、祝されますようにと祈るものです。

めぐみ園

七夕会食会

七月七日、七夕会食会を食堂にて行いました。

当日は、天候の悪い中にも多くの家族の方がご参加下さいました。

今回は、食事のメニューに利用者の皆さんが好まれているカレーライスが加わりました。テーブルにも彩りが増し、会食会も大いに賑わい、皆さん笑顔で楽しんでいました。

笹竹には、沢山の願いごとを書いた華やかな飾りがつけられ、七夕の雰囲気も盛り上がっていました。

(キター)



ふれあい夏祭り



時々小雨がパラつく中、七月三十一日に『ふれあい夏祭り』を開催しました。今年度も七百人を超える参加者があり、地域の方とも大いにふれあいの時を持つことができました。

東与賀児童センター「歩絵夢」の華やかなリズムダンスや『東与賀伝承銭太鼓を育てる会』の息の合った演奏も披露していただきました。

(龍)



バス旅行

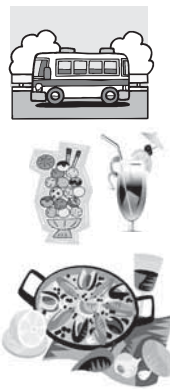
七月八日、快晴！福岡タワーへバス旅行に出発！



福岡タワーでは、眺めもよく、福岡の海を一望でき皆さんとても喜ばれていました。

朝食は、和食の会席料理をいただき、帰りはジュースやアイス、お土産も購入しとても楽しい旅でした。

(シーズン)



八月五日は生憎の空模様でしたが、朝倉のキリンビール工場までバス旅行に出発！工場内では、ビール製造工程を見学後、ジュースの試飲を楽しみました。

(テジーパバ)



還暦お祝い

おめでとうございます！



八月五日に村上とし子さんが六十歳の誕生日を迎えられ、めぐみ園の皆様でお祝をしました。これからも楽しく施設で過ごされますように！施設長さんと記念撮影はい・ポーズ！

(正)

どりいむ 地域活動センター

✂かざぐるまを作ろう！



八月八日、台風が明日にでも来そうなのでこの日絶好の『かざぐるま日和』という事で、創作活動の一環として利用者皆さんでかざぐるまを作りました。想像

以上にはさみ使いが上手な皆さん。完成したかざぐるまを窓から吹いてくる風に当て、クルクルと上手く回されています。

(りん)



ウイズ富士

作業科別外出

農芸科は、七月十八日(金)に鳥栖市にある『コカ・コーラ』の工場に行きました。皆さん真剣に見学しておられました。



試飲が楽しみです

紙工科(七月十七日)と園芸科(七月二十五日)は、武雄方面にドライブをして四季の丘公園に行き散策を楽しみ、昼食は、バイキングで好きなものをいっぱい食べ、その後に買い物を楽しみました。



療護科は、七月二十五日(木)に唐津方面に外出し、『ブーゲンの森』で綺麗に咲いたお花を鑑賞しました。昼食と買い物を楽しんだ後、ドライブをして、日頃の作業活動で疲れた体を癒す良い気分転換になりました。
(スモーカー)

ピースハイム

九州地区地域生活者交流会
～福岡大会～

七月十二日(土)～十三日(日)に福岡県で開催された地域生活者交流会に二十一名の入居者が参加されました。

九州全域から沢山の方々が参加され、皆様思いおもいに交流会を楽しんでおられました。



また、翌日には博多祇園山笠の曳山を見学したり、ホークスタウンでの食事を楽しんできました。
(エストレヤ)

富士学園・ウイズ富士

交歓の夕べ



八月九日(土)台風十一号の影響を考慮し、規模を縮小してふれあい館で開催しました。

家族会松浦会長の開会挨拶後、「富士町音頭」「どんどん節」「炭坑節」を踊り、夜店は、焼きそば、ポップコーン、ケーキ、フライドポテト、トウモロコシなど盛り沢山のメニューで皆さん満足されていました。



抽選会では、いつ自分の名前が呼ばれるのかドキドキして待つておられ、地域の方とのふれあいは出来ませんでした。楽しい夏の思い出の一ページに加わりました。
(あきつ丸)

還暦者紹介

七月・八月で還暦を迎えられた方ご紹介を致します。

『富士学園』は、柳田秀子様・鳥谷隆夫様・諸岡義人様です。

『ウイズ富士』は、松尾守泰様です。

皆様おめでとうございました。これからもお元気で過ごして下さい。

(タロー・ドテチン)



清掃ボランティア



七月十六日(水)ボランティア十名の方が来園され、各棟に分かれて掃除を利用者と一緒窓拭きや廊下掃除を行いました。
(スモーカー)

ふれあい

除草ボランティア (めぐみ園)



森永建設様より、七月二十二日の暑いさなかに運動場の除草をして頂きました。夏祭り前に会場はとてもしきれいになりました。(龍)

車椅子寄贈 (めぐみ園)



七月二十八日に佐賀新聞社(地域貢献車椅子贈呈事業)より車椅子二台の寄贈がありました。利用者の方も高齢になり、これから益々必要となります。大切に使用させていただきます。(馬)

聖句

愛する者たち、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。

(ヨハネの手紙一 四章七節〜八節)

夏休み

(放課後等デイサービスはっぴい)



はっぴいでは夏休み期間中、朝から子ども達が様々な活動を楽しみました。公園での水遊びでは笑顔が弾け、おやつにはたこ焼きやかき氷を皆で作りました。沢山の夏の思い出が出来ました。(涼)

今年のテーマは

『小さなキセキ・大きなキセキ』 (富士学園・ウイズ富士・ピースハイム)

八月三十日(土)・三十一日(日)の二日間、『イオンモール佐賀大和』で二十四時間テレビ・チャリティー街頭募金活動を行いました。皆さんの温かいご支援と沢山のお心遣い、ありがとうございました。(タロー)



皆さまの善意に感謝、感謝です

日本キリスト教会九州中会来訪 (富士学園・ウイズ富士)



七月二十八日(月)〜七月三十日(水)にやすらぎ館を利用して「日本キリスト教会九州中会のジュニア修養会」が開催され、富士学園・ウイズ富士の利用者と対面式が行われました。(タロー)

ご案内

ふれあいの広場

日時：十月十八日(土)

十二時〜十五時

場所：佐賀市緑小路(の一)三

法人本部広場

(旧めぐみ園運動場)

内容：バザー・食品販売

※皆様お誘い合わせの上、

お越しください。

皆様ありがとうございます
(七・八月分)

◎めぐみ園へ

- 佐賀新聞社 (地域貢献車椅子贈呈事業) 様より 車椅子二台寄贈
- 林口 彰様より 寄付
- 『ふれあい夏祭り』へ 来賓・ご家族の皆様より 寄付
- 肉王様より 寄付
- 小ヶ倉覚様より 夏祭り用に豚肉大量寄贈 寄付

◎富士学園へ

- 富樫史朗牧師より 寄付
- 『交歓のゆうべ』へ 恵友会・協力会社 寄付
- ご家族の皆様より 寄付
- 山田信子様より 衣類多量寄贈 寄付
- 日本キリスト教会九州中会 ジュニア修養会様より 寄付
- 藤永正弘様より 寄付
- 御厨利幸様より スイカ多量寄贈 寄付

あ と が き

今年の夏は記録的な集中豪雨が各地で発生し、甚大な被害が起りましたが、秋を迎え徐々に身体にやさしい風を感じています。

世界の各地に穏やかな日々が続いていくことを願っています。(鶴)

